



田中のりこの議会速報



【発行】 田中のりことみんなの会
【発行日】 2024年2月3日
【連絡先】 070-2172-8480(事務所用)
【MAIL】 tanaka-noriko@live.jp

ブログ 田中のりことみんなの会HP



WEB版

新しい駅前庁舎の2階は (仮称) 市民交流プラザ

新駅前庁舎設計業務委託事業者の決め方は?

▼庁舎建設の実績のある事業者を指名し、その中から選ぶ「指名競争入札」。

指名競争入札の事業者が新駅前庁舎と市民交流プラザも一括設計するのに、別に「市民交流プラザ空間デザイン提案業務」をする事業者を、なぜ選ぶのか?

▼のちに指定管理を担う事業者が持っている「開館後のビジョンや運営ノウハウ」を施設の設計に反映させるため。

市は
開館後のビジョン
持っていないの?!

▼「公募型プロポーザル方式」で選ぶ。
デザインの提案事業者の選び方は

出来レースと言われないか

規模縮小の空間デザインをし、さらに、開館後の指定管理をすることになる。
(仮称)市民交流プラザの基本計画を作った事業者は情報量がふんだんにある。公募はその事業者以外か。

▼参加制限は設けず、(仮称)市民交流プラザの基本計画及び基本設計を交付資料として提供し、一律に公募する。また、事業者を選ぶ委員会には、外部委員も入れる。

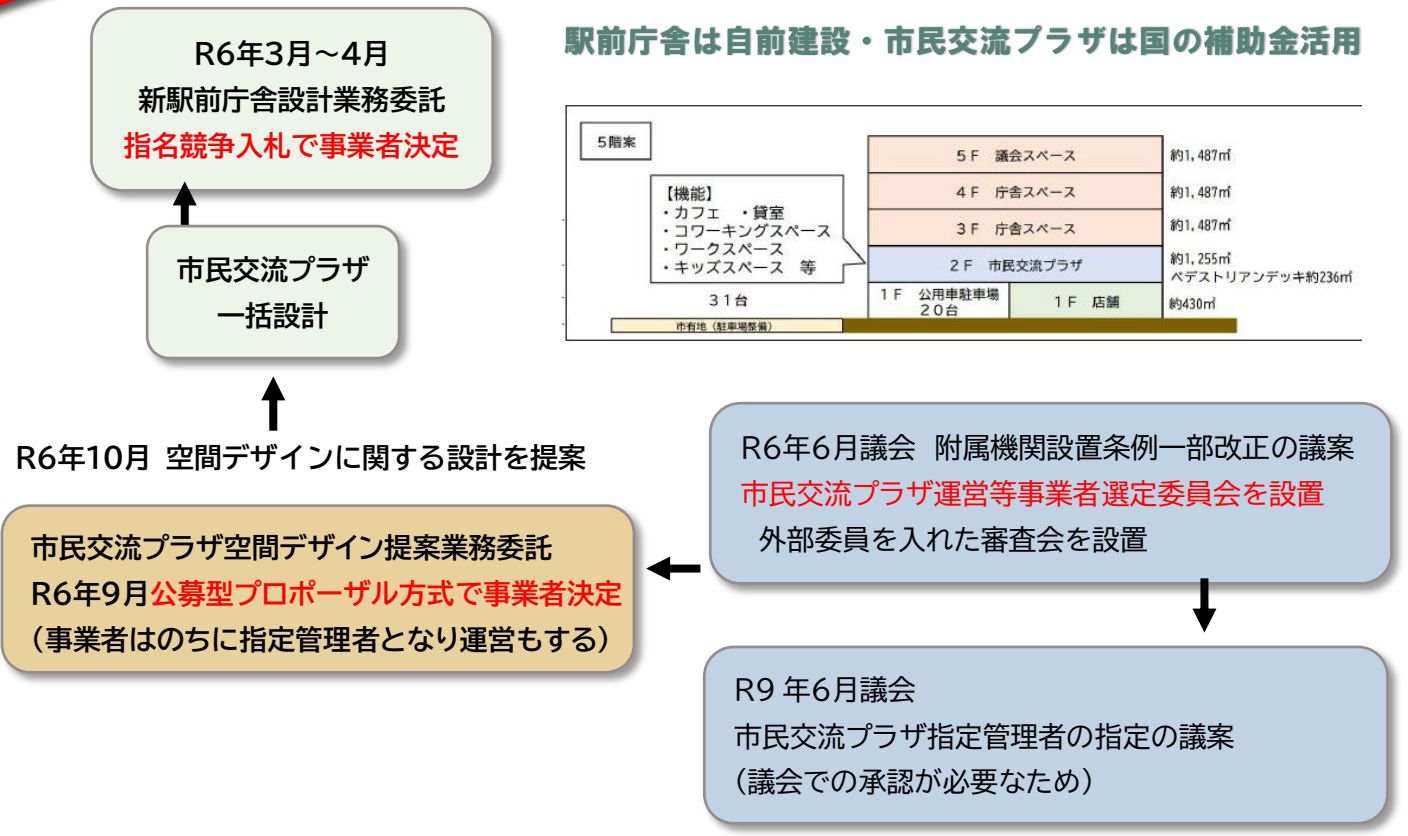
なんと

市民交流プラザの指定管理は空間デザインを設計段階で提案する事業者

駅前庁舎は自前建設・市民交流プラザは国の補助金活用

5階案	5 F 議会スペース	約1,487㎡
	4 F 庁舎スペース	約1,487㎡
	3 F 庁舎スペース	約1,487㎡
	2 F 市民交流プラザ	約1,255㎡ ペDESTリアンデッキ約236㎡
	1 F 公用車駐車場 20台	約430㎡
	1 F 店舗	
	31台	
	市有地(駐車場整備)	

【機能】
・カフェ ・貸室
・コワーキングスペース
・ワークスペース
・キッズスペース 等



市民とともに暮らしと政治をつなぐ



規模縮小の市民交流プラザ

- 田中** 市民交流プラザは、2,000 m²から、1,400 m²に延べ面積が減少。どの施設機能を縮小予定か。
- 市** 多目的ホールは、個別に設けるのではなく、会議室を一体利用することで機能の維持を考えている。
- 田中** 多目的ホールは、会議室を一体利用するとなると、多目的ホールを利用すると、会議室利用はできなくなるのではないか。
- 市** 多目的ホールとして一体利用できない貸室を別途設ける予定だ。



中央公民館の「自習＆ワークスペース」は、今も朝9時前から並んで場所とりをしているほど、学ぶ学生にとってなくてはならない静かに集中して自習ができる居場所です。

※ コワーキングスペース…年齢や性別など関係なく、異なる職業や仕事を持った利用者たちが同じ場所で机や椅子、ネットワーク設備などをシェアしながら、仕事をする場所

1月20日の住民説明会資料に掲載	機能③コワーキングスペース機能 オープンスペースと集中室
------------------	---------------------------------

- 田中** 現在の自習＆ワークスペースと同様の用途及び規模は維持できるのか。
- 市** 集中室と多目的利用が可能なオープンスペースの席数をあわせ、自習＆ワークスペースの席数以上を確保したいと考えている。
- 田中** 静かに学べる集中室の規模が現状維持できるか、知りたかったのだが。
- 市** 現状の49席を集中室だけで維持することは施設全体の規模から難しい。多目的な利用ができるオープンスペースを自習またはワークに利用してもらいたい。
- 田中** 集中室の利用は、現在同様、無料とすべきと考えるがいかか。
- 市** オープンスペースや集中室は、設置経緯や立地等を考慮し、無料にて提供したい。なお、会議室等の貸室は、これまで同様、利用料金を定めた貸し出しを予定している。

賃借

新しい朝日庁舎の外観イメージと配置図



A 設置を検討していたが、建設資材や労務費の高騰で困難と申し出あり。

Q 当初は保育園も建設予定の配置図。現時点の配置図にはない理由は。

A 令和3年12月、事業者を決める前の交渉の進捗状況説明資料で公表。

Q 配置図は

A 令和3年12月、事業者を決める前の交渉の進捗状況説明資料で公表。

Q 木更津市が外観イメージを知ったのはいつ？

A プレスリリース前日(12月18日)イオンタウン(株)から提供された。

これまで、議会で説明がなかった。駅前庁舎の協議はしていたけど、メール一本で報告とは。



2月2日市庁舎整備特別委員会協議会
新しい朝日庁舎(庁舎棟)外観や配置図
事業化の締結お知らせメール
(12月19日)に添付



声を大に

市民にとって決まったことを伝える場に魅力はない。1/20の住民説明会では、参加者は、これまでの経緯に疑問を持った方々が多く、今まで意見を言う場があまりにも少なかったため、住民説明会に向いて発言したことを真摯に受け止めなければならない。さて、出前講座は!

決まったことの報告会ではありません。具体的にどんなことを市民から聞きたいのか提案してもらいます。

きさらづ出前講座「新市庁舎建設」

2月16日(金)13:30~15:00

会場…八幡台公民館 調理室

主催…木更津市